

アニメ・ドキュメント ミュンヘンへの道 (1972)

メディア TV アニメ

ジャンル スポーツ ドキュメンタリー

製作国 日本

色彩 Color

1972/04/23 ~ 1972/08/20

TV放映 日曜日

19:30~20:00

TBS

【解説】

放映年である1972年にドイツ（当時は西独）・ミュンヘンにて行われたオリンピックに出場する、男子バレーボール日本代表の奮闘を描いた作品。東京五輪にコーチとして帯同し銅メダル、4年後のメキシコ五輪では監督として赴き銀メダル。バレーボール全日本を率いるその松平康隆氏が次に成し遂げるであろう偉業に、日本人はオリンピック開幕前から固唾を飲んで見守っていた。実際に試合をする各選手たちは、どんな想いを抱いて日々の厳しい練習に打ち込んでいるのか？ その軌跡を追っていく。練習風景は実写によるドキュメント、選手の実像に迫るエピソード部分はアニメを用いて描かれている。なお、見事ミュンヘンにて男子バレーが金を獲得したこと記念し、総集編的な内容の特番が放送終了後しばらくして製作・放映された。

【クレジット】

演出	吉川惣司	
監修	松平康隆	
チーフディレクター	大隅正秋	
脚本	松岡清治	
	武内泰三	
	辻真先	
	吉原幸栄	
作画監督	矢沢則夫	
	金沢比呂司	
音楽	渡辺岳夫	
声の出演	小林昭二	松平監督
	兼本新吾	
	寺島幹夫	
	富田耕生	
	中村秀生	
	柴田秀勝	
	矢田耕司	
	石原良	OPナレーター